

かっぱ通信

2020年2月16日

vol. 131

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.cocan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

あれ冬は
もう終わり号

3/7（土）かっぱの会の総会開きます。



かっぱの楽校 生き物講座 第101回 東村山のスッポン

野生のスッポンを見かけた事がありますか？東村山市内の川にも野生のスッポンがわずかですが棲んでいます。今は冬眠中で、水が温む三月以降に見かける事が出来ます。綺麗な水を好む生き物が身近な川に居るのはうれしいですね。ただ、このスッポンがここの河川の原種なのか、誰かが放して生息したものなのかはわかりませんが、元来はこのあたりでも分布している生き物です。現在は東京では絶滅危惧種Ⅰ類に指定されています。

スッポンは高級食材として知られとても美味です。骨以外はまるまる食べられます。石亀やクサガメなどの他の亀と違い、スッポンの甲羅の表面は角質化しておらずぶよぶよした手触りです。甲羅が固くないためか、他の亀に比べて体重が軽いようです。でも、成長すると甲長40cmからまれに60cmに達するそうです。スッポンの寿命は平均30年で、中には最高寿命は100年以上にもなるそうです。

実は、うちの息子が以前、他の地方から野生の小さなスッポンを捕

まえてきて、放しにも行ける距離ではないので仕方なく家の水槽で飼育しています。野生のスッポンはとても警戒心が強く、なかなか人間の与る餌を口にしませんでしたが、半月ほどで警戒心も解けて餌をねだるようになりました。肉食中心の雑食で、今はドライキャットフードをあげています。慣れたと言っても、いつ鋭い歯で噛みつかれるか解らないので素手では触れません。お子さんの飼育には要注意です。

飼育を始めて4年になりますが、これから何十年もの付き合いになると考えると、いやはや。僕の方がお先に行ってしまうそう。寿命が長い生き物を飼育するって事はそれなり気長に付き合う覚悟が必要です。出来れば、野生のまま遠くからそっと眺める事が一番ですね。(中谷)



予告 総会を開催します

3月7日(土)16時より、中央公民館(東村山駅東口徒歩2分)の第5集会所で総会を開催します。総会では2019年の活動総括と決算、2020年度の活動方針と予算などについて討議します。「トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活」を一層推進していくためにも、会員の皆様の参加をお待ちしております。

2020年の活動方針では、以下の事項を中心に検討していきます。

①提言活動の強化 …(仮称)生物多様性東村山戦略(5ページ参照)の提言を中心に、市民が主体となって里山を管理していく方式の提言などの活動を強化していきます。提言内容を中心に意見交換を行っていきます。

②子ども向けのイベントや講座の集約化など …北山いきものクラブの開催日にできるだけ土曜講座の開催を合わせ集中的にボランティアの動員を図る。北山わんぱく夏まつりについては今年も午前中中心の開催とするなど、イベントの集約化や合理化を図っていきます。子ども向けイベントの実施方法を中心に意見交換を行っていきます。

③地域への情報発信力を強化 …北山いきものクラブや川そうじ(北川クリーンアップ)を周知する新たなリーフレットを作成し、参加者やボランティアの拡大を図っていきます。また、かっぱの楽校の記事をベースとした新たな出版物等の企画を検討していきます。当会の活動の周知方法を中心に意見交換を行っていきます。



④**支援者の拡大** …様々な人（特にファミリー層）からの意見や提案を取り入れて、様々な人が参加しやすいイベントづくりを目指します。支援者の拡大方法を中心に意見交換を行っていきます。

⑤**地道な活動の継続** …川そうじや外来生物捕獲活動、環境調査（魚類、外来生物、北川等の水質、ゴミ他）などの地道な活動を継続していきます。これらの活動の改善点などについて意見交換を行っていきます。

報告 川端会議が開催されました

2月15日（土）市主催の北山公園整備計画等意見交換会が開催され、北山公園関係の来年度予算案を中心に説明があり、意見交換を行いました。主な項目は以下のとおりです（予算案は3月末の市議会で審議され、予算成立後に正式に決定となります）が、当会としては、市と協議しながら前向きに事業を進めていきたいと考えています。



①**旧学校田の水田の運営** →委託事業としてNP0等に委託し、ボランティア（18歳以上）により作業を実施する案となっています。来年度は試行的に荒起こし、代かき、田植え、草取り、稲刈り等について田んぼ経験者等を中心としたグループで実施し、本格的な実施に向けての問題点の把握やボランティアグループの立上げ等を行っていくものと思われます。将来的には一般公募によるボランティアの募集や作業マニュアルの作成、作業指導者の育成、作業道具の保管庫の整備、イベントの開催等についても検討していくものと思われます。

②**外来種防除事業** →今年度の外来植物防除イベントの開催に続き、来年度は6～7月頃に外来種防除イベント（ウシガエル等の外来動物）が開催される案となっています。

③**木道や水路補修** →老朽化が進んでいる一部の木道や水路の補修が実施される予定です。また、昨年度菖蒲田周辺に新設された水路について、大雨時の溢水や洗掘を防ぐために一部の区間にベンチリフューム（U字溝と比較し側面より底面の方が長いコンクリート製品）を敷設することが検討されています。

その他、北山公園の施設の長期的な老朽化に対応していくため、再来年度に公園の基本計画の策定と長寿命化計画策定（国や都の補助金を活用）を検討しているとの話がありました。里山環境や景観を守っていくことをベースに長寿命化計画とどう調和を図っていくのか議論していくことになりそうです。

第五回「ゆすっこ」

今回は「ゆすっこ」。これはウスバカゲロウの幼虫「アリジゴク」のこと。乾いた砂状の地面にすり鉢状の巣穴をつくり、そこに落ちてくるアリなどの小さな虫を大きなアゴで捕らえその体液を吸ってしまう、まさにアリにとっては“地獄”のような昆虫です。儚さの象徴であるウスバカゲロウからは想像もつかない生態ですね。

さてこの「ゆすっこ」の由来はなんでしょう？この言葉を知った子供の頃は、アリジゴクが巣穴をつくるときに後ずさりしながら身体を「揺する」仕草からきてるのかなと思っていました。今回『アリジゴク百の名前』という本で調べると、残念ながら「ゆすっこ」は載っていませんでしたが、茨城県ではアリジゴクの大アゴを牛の角に見立てて「うす（牛）っこ」と呼ぶそうで、これがさらに訛って「ゆすっこ」となったのかもしれませんが。

かつての日本家屋は軒が長く縁の下もあったことから雨の当たらない乾いた土の地面が多く、巣穴もたくさん見られました。前述の本が出るくらい全国にはアリジゴクを表す言葉が数多くあり、それだけ身近で親しまれていたということなのでしょう。特に娯楽の少ない時代の子供達にとっては格好の遊び相手で、私もその生態の面白さからカブトムシやクワガタの次に夢中になり、神社の縁の下や他人の家の軒先まで入り込んで探したものです。日本を代表する2大ヒーロー（初代）ウルトラマンと仮面ライダー（1号）の怪獣・怪人のモチーフ

にもなっており、前者は怪獣アントラー、後者は怪人地獄サンダーとしてヒーローを苦しめました。実物は小さくてとてもやわらかい生き物なんですけどね。結構かわいいので飼ってみるのも楽しいですよ。（じんだんぼ）



「野鳥をみよう 八国山」



獲物を捕らえたカイツブリ

前回(1/18)は雪と寒さで昼で打ち切りとなりましたが、2月1日は快晴に恵まれての八国山野鳥観察になりました。済んだ空気に、富士山をフィールドスコープでアップで見ても楽しんだりもしました。

鳥たちもよく出てくれて、北山公園では珍しいカイツブリが、しょうちゃん池で巧みに潜水して、獲物を捕らえる姿を見ることができました。東村山の鳥ハクセキレイや、そっくりなセグロセキレイ、キセキレイが、3種仲良く並んで姿を見せてくれました。ほとんどの児童が野鳥ビンゴも楽々達成でき、楽しく過ごすことができました。（ビー永島）



一田舎少年一

中学生になると、校区が広がり、自転車を手に入れたことでさらに行動範囲が広がった。ただ、テスト勉強があったり、部活が忙しかったり、新しくできた友達と遊んだり自然と触れ合う機会は少し減った。でも、釣りは忘れず、自転車を飛ばして本明川(ほんみょうがわ)まで釣りに行った。

行動範囲が広がったといっても、この川は祖母の家の近くで、小さいときからよく来ていた川だ。この川は半造川よりだいぶ大きく、釣れる魚も豊富でたくさん釣れた。僕は、この川の中流の流れがあるところでよく釣りをし、オイカワ、カワムツ、フナと遊んだ。流れの緩やかなところでは、タナゴやヨシノボリも釣れた。「ムギツク」という今までここでしか見たこともない魚もいた(クチボソのように口が小さく、黒く太い線が一本入っているコイ科の魚)。

いろいろな魚がいる川だが、かつては教科書に載るほど有名な川だった。理由は、汚い川として・・・今ではかなりきれいになっており、最近ではホタルも戻ってきたらしい。汚い川の印象があったが、運が良ければカワセミを見かけることもあった。割と広く長い川だったので、割と長い時間見ることができた。翡翠のように輝きながら飛ぶ様は何度見てもきれいだ。この川は、祖母の家が近いことから、今でも帰省した際には訪れて必ず釣りをすると決めている。

このような感じで、中学時代は釣りに明け暮れて・・・？というほど凝ってはいないが。時間があれば、釣りに出かけていた気がする。

提案 生物多様性東村山戦略策定の提案

北川かっぱの会では、市民や市に向け（仮称）生物多様性東村山戦略の策定について提案していきたくと考え、その内容の検討を始めました。

生物多様性条約では、生態系の多様性、種の多様性、遺伝子の多様性の3つのレベルで多様性があるとされていますが、日本の生物多様性は、①開発や乱獲による種の減少・絶滅、生息・生育地の減少、②里地里山などの手入れ不足による自然の質の低下、③外来種などの持込みによる生態系のかく乱、④地球環境の変化による危機、の4つの危機にさらされていると言われています。



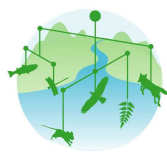
東村山では宅地開発や雑木林等の手入れ不足、外来生物の持込み、温暖化などにより、地域の生物多様性が危機にさらされている状況にあります。

我が国では、生物多様性の保全と持続可能な利用を推進し、生物多様性の恵みを将来にわたって享受できる「自然と共生した社会」を実現することを目的とし、2008年に生物多様性基本法が公布されました。この法律に基づき、2010年に生物多様性国家戦略が策定されましたが、地方公共団体が任意に定める地域版戦略は、都道府県を除き、一部の限定された市町村のみで策定されているに過ぎない実情にあります

（多摩地区ではあきるの市や府中市など一部の地方公共団体のみで策定済）。

北川かっぱの会では、以下の理由により生物多様性東村山戦略を策定すべきだと考えます。

- ①市内に生息・生育する希少種をはじめとする在来種を守り、外来種を防除することにより地域の生物多様性を保全していくため。
- ②市最大の資産である市北西部の狭山丘陵のみどり（雑木林や湿地環境、景観等）を、保全しながら後世に残していくため。
- ③狭山丘陵を取り囲む市街地のみどり（公園や緑地、河川、緑道、学校、民有地の緑等についても、計画的に生物の生息・生育環境の創出、保全、再生やネットワーク化を進めて生物多様性を確保していくため。
- ④以上を推進することにより、SDGsの個別目標（15 陸上資源→陸の豊かさを守ろう、11 都市→住み続けられるまちづくりを、13 気候変動→気候変動に具体的な対策を）の達成に寄与していくため。



生物多様性東村山戦略の内容ですが、当面以下の内容を検討していきたくと思います。

現状を把握した上で、

- ①地域の在来種の保全と外来種の防除による生物多様性の保全を目標に、東村山版保全対象生物リストの作成と市

民によるモニタリング調査、田んぼや雑木林を保全していくための維持管理のシステムづくり、環境教育の推進、ボランティア活動の推進、伐採木の活用、市と市民や事業者の役割分担、…など。

④市街地のみどり関係では上記に加え、みどりの公有地化と公有地の緑化、民有林の保全、建物の緑化推進や宅地内緑化、ビオトープの造成、ネットワークの形成、市と市民や事業者の役割分担、……など。

⑤地球温暖化対策地方公共団体実行計画（森林や農地の保全など）との連携を図っていくこと……など。



東村山市では現在、総合計画をはじめ、環境基本計画、都市計画マスタープラン、みどりの基本計画などの10年に一度の見直し作業を行っているところです。地球環境の行く末が心配されている中、これまで以上に地域の自然環境を保全していく必要性は高まっていることから、この機会にこれらの計画の中で生物多様性東村山戦略の内容の検討を行っていく意義は大きいと考えます。当会としては、今後、様々な意見の集約を図り、生物多様性東村山戦略の策定の提案を行っていきたいと考えています。

2020年2月～4月 活動スケジュール

ホは **ホ**ランティア募集 の略、**会**は会員のみの略
性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)
または直接会員にお知らせください



かっぱ総会

3/7 (土) 16:00～18:30 中央公民館第5集会室 (次ページ参照)

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

3/14、4/11 (土) **ホ**
集合：北山小正門前

北山小土曜講座・野鳥観察会

2/24 (休) 13:00～15:00
集合：北山小正門前

カゴアミの設置や日光浴ワナの設置と点検 **ホ** (ワナの設置、点検)

3/21(日) 9:00～10:00頃
4/11(土) 13:00～14:00頃、以後第2土曜の同時刻に実施。(小雨決行)

北山公園しょうちゃん池集合
以上の他、不定期の点検作業あり
(ブログ参照)

定例会

4/4 (土) 17:00～18:30頃
サンパルネ3階。(次ページ参照)

北川いきものクラブ**ホ**(魚とりなど)

4/11 (土) 13:00～15:00頃
北山公園親水広場付近で北川で捕れた魚を展示するとともに、魚とりを楽しみます(雨天中止)。

多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

3/1 (第1日曜) 9:00～
3/21 (第3土曜) 13:30～
3/18 (第3水曜) 13:30～
畑にて維持管理作業と収穫と落葉かき

北川かっぱの会 会議日程

かっぱ総会

3/7(土) 16:00~18:30

中央公民館第5集会室（東村山駅東口徒歩2分）

総会終了後、有志で懇親会の開催も予定しています。

定例会

4/4(土) 17:00~18:30頃

サンパルネ3階。6月頃までの活動について検討します。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円。新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の 生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

『北川・八国山・北山公園 いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。
北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間3000円
支援会員：2年間で2000円
学生は2年間で1000円
「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕
〔りそな銀行東村山支店
(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会

●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。



●編集後記 「かっぱの楽校生きもの講座」は前号100回の節目の掲載となりました。それを記念して今年一年は毎号の表紙ページは「生きもの講座」で飾る予定。今号もあれ、東村山にこんないたの？と驚きの内容でした。執筆者の皆さんよろしく。読者の皆さんご期待ください。
(遊星歯車)

●発行：北川かっぱの会

連絡アドレス
CZT12221@nifty.ne.jp